

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	民家小委員会		主 査 名：大野 敏 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：石田潤一郎 主 査 名：
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民家の調査研究から集落・都市の未来を模索していく ・ 2017 年度大会研究協議会「民家・集落景観の継承」実施。 ・ 同上大会競技会開催へ向けた研究活動推進と資料作成。 ・ 民家研究実績に関する資料収集・整理。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 現在定員 15 名		
	主査：大野敏(横浜国立大学) 幹事：大場修(京都府立大学)、溝口正人(名古屋市立大学) 委員：安高 尚毅(島根大学)、長田城治(郡山女子大学)、角 幸博(北海道大学名誉教授)、黒坂貴裕(文化庁参事官付(建造物担当))、土本 俊和(信州大学)、西山和宏(奈良文化財研究所都城発掘調査部)、平山育男(長岡造形大学)、福井 宇洋(前福井大学)、三浦要一(高知県立大学)、御船達雄(和歌山県文化遺産課)、山田由香里(長崎総合科学大学)、渡邊美樹(足利工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2017 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	1. パネルディスカッション「民家・集落景観の継承(保存と保全)ー文化遺産と生活の両立に向けた知恵と工夫ー」 (資料名) 同 上 参加者数 62 名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 2017 年度大会 PD「民家・集落景観の継承(保存と保全)」実施。 2. 群馬島村地区の蚕室建築の保存活用要望書案作成に協力 3. 兵庫県養父市重伝建地区(近代養蚕農家建築群)訪問。所有者および地元保存活動関係者と意見交換。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 全員が集まれる機会がない。 2. 民家研究史のとりまとめ作業の推進。 3. 民家研究活動と保存活用(啓蒙)活動とのバランス。